

国際高血圧学会（International Society of Hypertension; ISH）の COVID-19 に関する声明

（2020年3月16日公開）

原文リンク

<https://ish-world.com/news/a/A-statement-from-the-International-Society-of-Hypertension-on-COVID-19/>

* 翻訳は現時点での暫定的な情報を元に作成されています。また医学的内容について、まだ監修を受けていない一次翻訳の状態です。本記事の利用については、各施設および個人の臨床医の判断と責任下で利用してください。

国際高血圧学会（ISH）は、高血圧が COVID-19 の感染に対する感受性を増加させるという推測が巻き起こす不安が、メディアによって拡散されていることを危惧している。さらに、2種類の一般的に用いられている降圧薬（ACE 阻害薬とアンジオテンシン受容体拮抗薬（ARBs））が COVID-19 感染患者のアウトカムを悪化させているのではとの推測が広まっている (1)。

ISH は、最近表明された欧州高血圧学会高血圧部会と欧州高血圧学会による2つの声明の内容を完全に支持する (2, 3)。これらは、高血圧治療目的の ACE 阻害薬あるいは ARBs を COVID-19 感染予防あるいは治療として変更することを支持する良質な根拠はないことを明確にしているものである。

さらには、ISH は以下4つの重要な情報を強調したい。

- 1 現在まで、重篤な COVID-19 感染患者において高血圧に罹患している人が中心であることを示す根拠はない。高血圧が過半数を占める 60 歳以上において、重篤な COVID-19 感染のほとんどが発生しているという反対の現状が真実である。
- 2 ACE 阻害薬あるいは ARBs が COVID-19 感染の感受性を改善あるいは悪化させることや、COVID-19 感染のアウトカムに影響を与えることを示す人での臨床データはない。

- 3 説得力のあるデータがない現状において ISH は、**高血圧治療目的の ACE 阻害薬あるいは ARBs の通常の使用は継続すべきであり、COVID-19 感染に対する不安に影響されるべきではないことを強く推奨する。**
- 4 今後新しいデータにより COVID-19 感染の感受性低下やアウトカム改善を目的として高血圧治療が修正される可能性はある。しかしながら、そのような推奨の根拠となるデータは現時点で存在しないので、変更は行われぬ。

文献

1. Fang L, Karakiulakis G, Roth M. Are patients with hypertension and diabetes mellitus at increased risk for COVID-19 infection? Lancet Respir Med 2020; [https://doi.org/10.1016/S2213-2600\(20\)30116-8](https://doi.org/10.1016/S2213-2600(20)30116-8)
2. Statement by the ESC: [https://www.escardio.org/Councils/Council-on-Hypertension-\(CHT\)/News/position-statement-of-the-esc-council-on-hypertension-on-ace-inhibitors-and-ang](https://www.escardio.org/Councils/Council-on-Hypertension-(CHT)/News/position-statement-of-the-esc-council-on-hypertension-on-ace-inhibitors-and-ang)
3. Statement by the ESH: <https://www.eshonline.org/spotlights/esh-statement-on-covid-19/>